

ANCアリーナ

誕生。

1月15日(土)からオープンとなる安曇野市総合体育館「ANCアリーナ」。施設の概要や見どころを紹介します

敷地マップ

初心者でも楽しめる、フェンスで囲まれた500平方メートルのフラットなスケートボードひろば



普通車最大221台収容可能な駐車場。バスなど大型車が駐車する場合、最大18台まで収容できます(その場合は普通車131台)

遂に完成の総合体育館！施設の中をちょこっとだけのぞいちゃいましょう！

芝生の多目的ひろばとウォームアップひろばは、災害時は臨時駐車場として利用します(多目的ひろば：最大290台、ウォームアップひろば：最大40台)

アクセス



住所 〒399-8204 安曇野市豊科高家4500番地1
TEL 73・1600 FAX 73・1610



地図を片手にウォーク&ラン

10/30 安曇野ジオロゲイニング



安曇野で8回目となるロゲイニングが10月30日に明科支所をスタート・フィニッシュ会場に開かれ、県内外から194人が参加し地図を片手に競い合いました。

今回はフォッサマグナが形成している地形(ジオ)をテーマに長峰山や廃線敷といったチェックポイントを中心にコースが作られ、地元の人でもたどり着くのが難しい場所も散りばめられていました。

大阪府と神奈川県から女性ペアチームで参加した川淵さんと北原さんは「地図を見て体力に合った戦略を練るのが楽しみ。紅葉ときれいな空気が最高。次回も参加したい」と話し、安曇野の秋を満喫していました。

高齢者宅へ安心な水を

11/4 水道事業協同組合ボランティア活動

市内の給水指定事業者18社でつくる安曇野市水道事業協同組合は、毎年1回水道設備の修理ボランティアを行っています。8回目となる本年は、民生児童委員を通じて市に寄せられた高齢者宅の水回りの困りごとを解決するため、11月4日に同組合員が対象のお宅21軒に出向き蛇口の交換や不安箇所の点検・修理を行いました。

同組合理事長の藤松誠さんは、「水回りのトラブルなどは専門性が高く、どこに相談したら良いかわからないという高齢者も多い。市の水道施設を担う者として、今後もこのような活動で少しでもお役に立てたら幸いです」と話しました。



市政トピックス

第3次安曇野農業・農村振興基本計画(素案)を中間答申



太田市長に中間答申書を渡す中島委員長(写真左)

市農業農村振興計画推進委員会(中島完二委員長)は10月28日、第3次安曇野市農業・農村振興基本計画の中間答申書を太田市長に提出しました。

答申書では、市が市内農家を対象に行ったアンケートやヒアリング分析結果を踏まえた上で、第2次計画の「稼ぐ」「守る」「農と生きる」の3つの柱を継承し、具体的な活動の方向性が整理されました。

答申を受け太田市長は、「担い手の高齢化・後継者不足や農地の有効活用と人口減少などの課題に対応し、『農』ある魅力的で持続的発展可能な安曇野にするため、引き続き市民の皆さんの意見をうかがいたい」と話しました。